



特集

新年のご挨拶

「丁酉」にちなみ、お客様とともに
商売繁盛の一年に！

代表取締役社長 河村 武敏

「前向きな気持ちと伝える力で」

常務取締役 川野 陽一

「2017年

真のパートナーをめざして」

取締役 営業本部長 森田 一之

「多様性と活力に満ちた
企業カルチャーを！」

執行役員 事業企画室 室長 重松 えみり

「2017年、皆様明けまして
おめでとうございます」

管理本部長 松永 公一

「実りを実感できる年に」

制作本部 リソースマネジメント部

統括マネージャー 岡本 匡史



「丁酉」にちなみ、 お客様とともに商売繁盛の一年に!



代表取締役社長 河村 武敏

2017年のスタートにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

今年の干支は、「丁酉（ひのととり）」。

丁は植物が成長してきて、安定した状態に達した事を意味しています。また酉は果実が成熟の極限に達した状態とされています。また酉年は、商売人にとってより実りの多い一年になる予感の年、ある程度の成果を得られる区切りの年。一区切りつく運氣を取り込める事から、お客様・サプライヤー様とともに、「より実りある商売繁盛の一年」になればと切に思います。

さて振り返りますと、昨年のオリンピックイヤーは、「EU 離脱」・「トランプ米国大統領誕生」など、世間の予想とは全く異なるサプライズな結果であり、新しい時代の潮流を感じる一年でした。加えて、「今年は何が

起こるか分からない、予想がつかない!」と評論家の方は口をそろえて話をされていますが、2008年のリーマンショックの際も「100年に一度の大事件」であったわけですし、日々変化に柔軟に対応できる感覚を養い、既存概念にとらわれない発想で、生き抜く勇気と決断が求められているという事だと、己に言い聞かせています。

弊社は今年で中期経営計画3年目の節目の年。そして次の中期経営計画で、2020年の創業100年が具体的にになって参ります。今年も社員全員が地道にサービス品質の徹底と見える化に重点的に取り組み、お客様に継続して評価いただけるよう積極的に取り組んで参ります。引き続きご支援どうぞよろしくお願い申し上げます。



前向きな気持ちと 伝える力で



常務取締役 川野 陽一

皆様、明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

2017年は当社にとって中期3年計画の最終年度でもあり、100年に向けて重要な年になると考えています。2016年は生産・品質・セキュリティ向上を目指し、出来たこと出来なかったこと色々なことがありました。

何が起こるか分からない世情の中、想定外の事が起きた時に前向きな強い気持ちで取り組み、良い時も悪い時もなぜそういった事象が起こったのか?を、相手にしっかりと伝えること。

取り組まなければいけないことやルール遵

守の重要性に気づきを与えること。

以上が私の使命として、当社の更なる基礎体力強化に努めてまいります。

また、継続して取り組んでいる活動(TPS・5S・ISMS等)は、色々な観点で間違いない効果を上げてきているので、引き続き「継続は力なり」を実践することで、バリューアップを図ります。

私自身、「伝える力」に更なる磨きを掛け、全スタッフが一体となりより良いサービスを皆様へご提供出来るよう頑張ります。



2017年 真のパートナーをめざして



取締役 営業本部長 森田 一之

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、多大なる御愛顧と御支援を賜り御礼申し上げます。

2016年は以前より多くのリクエストをいただいております。ドキュメントで依頼システムのアップグレード版をリリースし、一層の発注業務効率化に対してご評価を得て、新たに多くのお客様がご利用いただくこととなりました。

また従来より提供しておりましたOne to Oneパーソナライズグッズは専用の生産設備を導入し、対応アイテムのラインアップも豊富になり、お客様コミュニケー

ション強化のツールとしても多くのご採用をいただきました。しかしながら、激しいお客様環境変化の中で、発生する様々なご要望に対して100%お応えできたかというところ正直まだまだ不足していた部分もあり、積み残した課題も多い一年でもありました。

2017年は特にドキュメントのプロとしてサービス品質の強化とその継続性を持って、お客様の業績向上、課題解決に貢献することで「真のパートナー」とご評価いただけるような存在となるようスタッフ一丸となり全力で取り組んでまいります。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

多様性と活力に満ちた 企業カルチャーを!



執行役員 事業企画室 室長 重松 えみり

新年あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願いいたします

2017年、新年早々ラスベガスで開催されたCES (Consumer Electronics Show)へ弾丸で行ってまいりました。CESについてはたくさん記事が出ているのでそちらをお読みいただくとして、今回のもう一つの目的であった「Zappos」社の訪問で感じた事を。

日本でも同社のCEOトニー・シェイ氏の著書がベストセラーとなり、世界中からフレンドリーで心のこもった顧客サービスで注目を集めている企業であり、この高い顧客満足度を生み出す企業カルチャーを広め、たくさんの働きやすい会社を作る事へ積極的に取り組んでいる企業でもあります。

こう書くと特別な企業に思えますが、現地 で感じたのは多様性を受け入れる事にすごく努力をした&しているというシンプルな信念。日本でも数年前から【ダイバーシティ】という言葉をよく聞くようになりましたが、様々なバックグラウンドを持った人が気持ち良く一緒に働くのは決して簡単な事ではありません。それを包み込み前へ進むZapposの姿勢に勇気とパワーを貰った訪問でした。当社も2020年に迎える創業100年まであと3年となりました。社員全員が「アピックス」で働く事に誇りを持ち、お客様に笑顔になって頂けるサービスをお届けできる企業となるよう取り組んで参ります。

本年もよろしくお願いいたします。



2017年、皆様明けまして おめでとうございます



管理本部長 松永 公一

あけましておめでとうございます。

管理本部長の松永です。本年が皆様にとってより良い年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

年頭に当たっての所信としては、昨年と同じですが、よりホスピタリティのある管理部を実現し、従業員の皆様が働きやすい環境作りを目指すと共に、社外の方々にも信頼され、また親しみやすい会社と感じていただけるよう

に努力します。

また、管理部はメンバーの異動が少ない部署ですが、昨年末には新たなメンバーが加わりました。社会経験の少ない若い新人ですが、これからの管理部を支える新しい力として期待しています。少し変わった陣容で、少し進んだ管理部を感じていただけるように頑張りますので、皆様よろしくお願いいたします。

実りを実感できる年に

制作本部 リソースマネジメント部
統括マネージャー 岡本 匡史



新年明けましておめでとうございます。
慎んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年もあつという間の一年でしたが、
振り返れば制作本部として課題も多く、難しい年と
なりました。

一方で良い縁も頂き、皆様のご助力もあって目標
達成へ貢献することができました。

この場を借りて御礼申し上げます。

さて、今年の十二支は「酉」。酉は酒つぼを書いた
ものらしく、収穫した作物から酒を抽出するという
意味や、収穫できる状態であることから「実る」と

いう意味があるそうです。

我々も忙しさに埋没することなく、「あの時、やって
おいて良かったなあ」と思えるような収穫が一つ
でも多い年にしたいと思います。

また、その成果を皆様にも実感いただけるよう、
取り組んで参る所存です。

そして個人的にはダイエットへ注力して、見える化
する所存でございます。

誠に勝手な挨拶で恐縮ですが、皆様のご健勝と益々
のご発展を心よりお祈りし、新年の挨拶とさせて
頂きます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



▼ 出展情報

販促 特殊印刷 技術フェア MOTOYA COLLABORATION FAIR 2017

会期：2017年2月3日(金)・4日(土)
10:00～17:00(2日目は16:00まで)
会場：OMMビル 2F展示ホールA



編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。
年末年始は非常に過ごしやすかったのですが、ここ1.2週間は急に寒波に見舞われ、あれよあれよと体調を崩しがちな
今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、今号の「AP COMMUNICATION」は今年最初の発行、新年の門出を祝う意を込めて、パーミليونにしております。
もちろん内容は、ますますホットになっておりますので、今年もどうぞ「AP COMMUNICATION」をよろしく願い申しあげ
ます。

事業企画室 山本 航平

APIX

株式会社 アピックス

本社 〒541-0059 大阪市中央区博労町 1-2-2

東京支店 〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8 新富町営和ビル

URL <http://www.apix.co.jp> E-mail info@apix.co.jp

TEL:06-6271-7291 FAX:06-6271-7296

TEL:03-5879-7291 FAX:03-5879-7296